

# 令和2年度 早川町教育委員会活動の点検・評価を公表します

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条により、教育委員会は、毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに公表しています。

早川町教育委員会では、それぞれの項目について前年度の点検・評価を行い、上・中・下の3段階による評価を実施しました。評価の結果と各項目に対しての所見は次のとおりです。

教育委員会では今回の点検・評価の結果を踏まえて、事務改善を図りながら更なる教育行政の推進に努めてまいります。

## 令和2年度早川町教育委員会活動の点検・評価 (委員4名・職員7名=11名)

項目	観 点	H30 評価	R1 評価	R2評価	上	中	下	所 見
総合評価	① 魅力的な山村の学校教育の実現を目指す。	上	上	⊕ 中 下	8	3	0	<p>新型コロナウイルス感染症の世界的な流行に伴い、日常生活はもとより学校教育・社会教育全般に大きな影響があり、感染症防止対策に追われる一年となった。</p> <p>そのような状況下だが、早川町長期総合計画、教育大綱等に基づき、早川教育の確立に向けて、学校、地域、教育委員会、行政の関係各機関が緊密な連携を図り、教育行政に取り組んでいた。今後更に教育に関するビジョンの策定を視野に入れながら、引き続き取り組んでいく。</p> <p>山村の小規模校であるメリットを最大限に生かし、各学校において個性と特色のある学校運営を推進すると共に、地域住民との連携による地域ぐるみの教育の充実に努めている。</p> <p>社会教育においては、指導者育成等の取り組みに課題があると共に、少子高齢化による伝統的山村文化の担い手が減少し、文化の保存、継承は厳しい状況に置かれている。生涯学習等を通じ、伝統文化の継承に努めると共に、文化財の積極的な保存・保護に努める必要がある。</p>
	② 学校・地域ぐるみの教育の充実に努める。	中	中	⊕ 中 下	7	4	0	
	③ 社会教育の充実に努める。	中	中	上 ⊕ 下	3	7	1	
	④ 伝統的山村文化の保存・継承と創造に努める。	中	中	上 ⊕ 下	2	9	0	
学校教育	⑤ 生きるちからを育む教育を推進する。	上	上	上 ⊕ 下	4	6	1	<p>児童生徒数の減少が続いている中、各学校の特色を生かした少人数教育を積極的に推進し、地域との密接な交流を通じて、生きる力を育んでいる。</p> <p>義務教育経費無償化事業・給食費無料化事業を継続する事により、義務教育に掛かる子育て世代の負担軽減を図り、就学人口の維持に努めている。</p> <p>教育水準向上のため、町単教員を配置する事で、複式学級の解消に努めている。</p> <p>教室へのエアコンの設置、一人一台タブレットの推進等、時代や環境の変化に応じた設備整備を適宜行うとともに、学校施設長寿命化計画に則り、経年劣化による改修等を実施し、快適な教育環境の提供に努めている。</p> <p>南小の吹奏楽、北小の民話劇や自然体験活動、中学校の合唱や白鳳太鼓等、それぞれの学校が特色ある教育を行っている。今後も、その活動が継続できるよう支援していく。</p> <p>南北小学校の交流授業を始め中学校の合唱発表会、演劇鑑賞会等積極的な交流をしており、中学校入学時ギャップの解消のみならず、早川町民としての連帯感を作り上げている。</p> <p>山村留学は、コロナ禍の為見学等人の動きに制限があったが、各学校や地域との連携により一定の成果があった。全体としては、住宅の不足と保護者の働き口の不足がネックとなり、留学を断念するケースも見られる。</p> <p>今後は、住宅の整備を町当局に働き掛けると共に、留学後のギャップ解消等関係機関と連携した取り組みの強化により、児童・生徒の確保につながる取り組みを加速させる。また、SNS等を活用した積極的な情報発信により、地域と学校の魅力を一層発信し、留学生の確保につなげる。</p>
	⑥ 少人数教育の充実を図る。	上	上	⊕ 中 下	8	3	0	
	⑦ 充実した教育機器と学校施設の活用を図る。	上	上	⊕ 中 下	10	1	0	
	⑧ 個性ある学校の充実に努める。	上	上	⊕ 中 下	8	2	1	
	⑨ 学校間の交流を推進する。	上	中	上 ⊕ 下	4	6	1	
	⑩ 山村留学の推進を図る。	上	上	⊕ 中 下	7	3	1	
	⑪ 学校開放と地域との連携を図る。	中	中	上 ⊕ 下	4	7	0	
社会教育	⑫ 生涯学習の推進を図る。	上	中	上 ⊕ 下	3	7	1	<p>どの年代にあっても、学ぶ意欲を充足できるプログラムの開発研究を行い、生涯を通じて学ぶ機会を保障できる体制を構築していく必要がある。</p> <p>コロナ禍でのイベントの中止があったが、グランドゴルフ大会等を通じて、町民が気軽にスポーツに親しめる機会を提供している。高齢化等による参加者の減少に対応するため、引き続き広報活動や新種目の普及に努めていく。</p> <p>郷土資料館の施設整備については、一定の成果はあるものの、貴重な展示物、建物の認知度はまだ低く、積極的に活用する取り組みが必要である。</p> <p>少子高齢化の中、伝統芸能・行事の保存には苦慮している。しかし、転入住民の積極的な参加により活性化している例も増加していることから、それぞれの価値を再確認し積極的な住民参加を促し、保存、人材育成を図る。</p> <p>これまで残されている生活文化に関わる貴重な文献や資料を収集整理し、閲覧を可能にするとともに、転入住民や若い世代に対しての啓蒙活動も不可欠である。</p> <p>重伝建の保存と活用には地域の力が不可欠である。再度、地域住民が盛り上がり得るような環境づくりと保存に向けての意識統一を目指したい。</p>
	⑬ 生涯スポーツの推進を図る。	上	上	⊕ 中 下	6	5	0	
	⑭ 郷土資料館の整備と充実及び運営を行う。	中	中	上 ⊕ 下	1	9	1	
	⑮ 伝統芸能・行事等の保存と人材育成を図る。	中	中	上 ⊕ 下	2	9	0	
	⑯ 生活文化等の保存に努める。	中	中	上 ⊕ 下	3	6	2	
	⑰ 伝統的な町並みの保存と継承に務める。	中	中	上 ⊕ 下	5	6	0	
教育委員	⑱ 教育委員は誠実に職務を遂行していますか。	上	上	⊕ 中 下	8	3	0	<p>毎月の定例会において、諸問題、要望等に対し積極的に討論し、より良き解決へ向けに対応している。学校行事、社会教育行事に積極的に参加し、各種研修において研鑽を積んでいる。また、峡南地域の各教育委員会と連携し、地域全体の教育環境の向上にも努めている。</p>
事務局	⑲ 事務局職員は誠実に職務を遂行していますか。(服務・接客など)	上	上	⊕ 中 下	8	3	0	<p>職員の人数が限られる中、学校教育、社会教育の充実のため、複数の業務を兼任し成果を上げている。</p> <p>今後も部署内の連携を密にして、更なる早川教育の推進に努める。また、様々な要求に対して真摯にかつ速やかに対応していく。</p>